

第7回産学官技術交流セミナー

【 3次元CADとCAMの最新技術 】

申込締切 平成22年7月14日(水)

開催日 平成22年7月21日(水)

主催：精密工学会九州支部 共催：鹿児島工業高等専門学校地域共同テクノセンター

協賛：かごしまモノづくり推進協議会、かごしま産業支援センター、鹿児島県工業倶楽部、鹿児島TLO、九州モノづくり研究会

3次元CADは、立体的に物体の形状を描画することによって、複雑な形状などを、視覚的にわかりやすく表現することができる技術です。また、複数の部品をそれぞれ作成し、3次元CAD上でこれらパーツを使って組み立てて、1つの製品として表現することができます。従来の2次元CADは、製図図面の基本となっており、製品の形状を平面に表現する技術ですが、実際の製品の形状は、2次元図面を立体的形状に想像しなければなりません。3次元CADは、製品の立体形状をわかりやすく表現できるだけでなく、実際の組み立て行程や、完成品の動作検証などができるため、工業製品の開発分野において必要不可欠なツールとなってきております。また、プレゼンテーションにおいても、幅広く利用が拡大しています。現在、中小企業においても3次元CADの導入は進んでいるといわれますが、導入にあたっての効果として、①設計業務の効率化、②設計者間や他部門も含めた情報共有、③品質向上と時間短縮の効果などが挙げられています。

一方CAMとは、CADで作成した製図図面を利用して、NC工作機械のプログラムを作成するためのソフトです。このNCプログラムは、簡単な形状であれば手入力で作成することも可能ですが、3次元形状の場合は、CAMの装置が必要になります。

そこで、本セミナーでは、生産業務の改善のため、3次元CADとCAMの導入に関心のある企業のオーナー、および生産技術の責任者と担当者を対象とします。ご多忙中とは存じますが、多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

第7回産学官技術交流セミナー

開催日時 平成22年 7月21日(水) 13:00~16:40

会場 鹿児島工業高等専門学校地域共同テクノセンター

霧島市隼人町真孝1460-1 TEL:0995(42)9000(代表)

時間	講演題目	講師
13:00~ 13:05	主催者挨拶	精密工学会九州支部支部長 熊本大学 教授 峠 睦氏
13:10~ 14:10	「3次元CADの最新技術」	鹿児島工業高等専門学校 電子制御工学科 准教授 島名 賢児氏 技術室 技術長 山下 俊一氏
14:10~ 15:10	「3次元CADソフトCATIAの活用」	(株)トヨタ車体研究所 取締役社長 宮村 憲一氏
15:10~ 15:20	休憩	
15:20~ 16:20	「3次元CAD/CAMソフトMastercamの活用」	鹿児島工業高等専門学校 電子制御工学科 教授 河野 良弘氏 技術室 副技術長 油田 功二氏
16:20~ 16:40	質疑応答	

定員 : 40名

参加費 : 無料

申込締切 : 平成22年7月14日(水)

申込方法 : 二つの方法のいずれかで連絡ください。

① 精密工学会九州支部ホームページ (URL : <http://kyushu.jspe.or.jp/>) より第7回産学官技術交流セミナー申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上 E-mail 添付にて下記までお送りください。

② 氏名、会社名、役職を書いて、E-mail もしくはFAXで下記までお送りください。

申込先 : 鹿児島工業高等専門学校地域共同テクノセンター

〒899-5193 霧島市隼人町真孝1460-1 TEL:0995(42)9020

FAX:0995(43)5450

E-mail:souhosa@kagoshima-ct.ac.jp